

# 平成五年度「融和と拡大」

## 通常総会開催

四月二十三日(金)午後三時より伊予鉄会館五階クリスタルホールにて、松山商工会議所榊田三郎会頭、高市義治専務理事のご臨席のもと、平成五年度通常会員総会が開催された。

冒頭、出席した四十六名の会員が「商工会議所青年部の歌」を斉唱、「綱領」「指針」を朗読した後、横山博幸会長が次のように挨拶した。

我々は初心に返り、過去の実績や結果にとらわれない柔軟で大胆な発想と行動で臨むことが重要である。

「設立四年目を迎えた当YEGは、会員各位の努力により、組織・事業活動ともに充実・強化されてきているが、この時期こそ活動が単調にならぬよう自戒しなければならない。そこで

変革の時代にあって、県都松山の商工会議所には、時流にマッチした活動とリーダーシップが求められており、その役割はますます重大なものになってきている。地域のオピニオンリーダーの一翼を担う我々YEGは、



今年度のスローガンを「融和と拡大」とし、活動内容の充実と内部の融和を図るとともに、商工会議所並びに行政機関とのコミュニケーションを拡大し、対外的にも積極的

**行動指針**

**誠・粘・武**

〈誠実〉 〈粘り強さ〉 〈礼節〉

支決算報告」新規事業を盛り込んだ「平成五年度事業計画並びに収支予算」特別会員、委員会、組織等についての「規約改正」について諮ったところ、「融和と拡大」のスローガンとともに「誠(誠実)・粘(粘り強さ)・武(礼節)」を行動指針とする事業計画等が原案どおりに承認された。

(決算・予算の概要、新規事業を含む事業計画、規約改正の内容については二面に詳細を掲載)

### 榊田会頭が講演

### ベトナムの近況と発展の可能性を語る

総会の後、引き続き記念講演が行われ、松山商工会議所会頭榊田三郎氏が「最近のベトナムについて」と題し、ベトナムの今後の可能性を次のように語った。



備、商法関係法等の整備等の問題点も多いものの、先に述べたアジアの中心部という「立地条件」、アジア第二位の人口を持つことによる「労働力」、石油及び石炭他の「豊富な資源」、八〇%を超える識字率等の国民の「頭脳」など、この国の持つポテンシャルの高さを考えると、このまま平和を維持できればと

ベトナムは社会主義国であり、中国を除けばアジア第二位という七千万の人口を擁している。またアジアの中心に位置し、石油・石炭等の資源の豊富な国でもある。

主な宗教は、日本と同じ大乗仏教であり、国民の識字率が

また、榊田会頭は最後に、四

**綱領**

商工会議所青年部は、地域社会の健全な発展を図る商工会議所活動の一翼を担い、次代への先導者として責任を自覚し、地域の経済的発展の支えとなり、新しい文化的創造をもって、豊かで住みよい郷土づくりに貢献する。

**指針**

われわれ青年部は、一、地域を支える青年経済人として、先導者たる気概で研鑽に努めよう、一、国際社会の一員であるべき、国際人としての教養を高めよう、一、豊かな郷土を築くために、創意と工夫、勇気と情熱を傾けよう、一、文化を伝承しつつ、新しい文化の創造に向かって歩を進めよう、一、行動こそ時代を先駆けるべき青年の責務と信じ、力を合わせ、国の礎となろう

**シンボルロゴマーク**

これまで各地商工会議所で使用されていた商工会議所マークの下に、コンシールでデザインしたシンプルで馴染み深いロゴマークとなっています。ロゴマークの英語名 (Youth Entrepreneurs Group) の頭文字をとったものですが、同時に商工会議所青年部の持つコンセプト(若さ、情

## 予告! 松山YEG、更なる飛躍 今後の課題を探る!

### 今秋「会員意識調査」実施

今年度新規事業として実施する「会員意識調査」は、設立四年目を迎えた松山YEGが、今後どのようなテーマに取り組んでいくべきか、その将来へ向けての方向性を決めるにあたり、まず、各会員がYEGをどのように認識し、またYEGに何を求めているのかを知ろうとするものです。

松山YEGは、創立三年目にして早くも「百名会員」を達成しました。会員同士のコミュニケーションも次第に深まり、委員会活動を中心に様々な事業を展開しています。しかし、例年や委員会の出席率などをみると、まだまだ十分に盛り上がり、全般的な会員の参加意識は

「これから我々は、松山YEGを通して何をしたいのか、それは一体何のためなのか、」

今最も重要だと思われ、そこで、今後の課題を探るべく、今年度の課題を、

「これから我々は、松山YEGを通して何をしたいのか、それは一体何のためなのか、」

今最も重要だと思われ、そこで、今後の課題を探るべく、今年度の課題を、

「これから我々は、松山YEGを通して何をしたいのか、それは一体何のためなのか、」

また、榊田会頭は最後に、四

Table listing members of the Research Committee (研修委員会) with names and affiliations.

Table listing members of the Business Committee (事業委員会) with names and affiliations.

Table listing members of the Publicity Committee (広報委員会) with names and affiliations.

Table listing members of the Research Committee (研修委員会) with names and affiliations.

度スケジュール

Calendar table showing various events and meetings throughout the year, including general assemblies and committee meetings.

Main body text for the 5-year business plan (平成5年度事業計画), detailing goals and activities for the coming year.

平成4年度松山商工会議所青年部収支決算書

Financial statement table for the 4th year of the Young Chamber of Commerce, showing income and expenses.

平成5年度松山商工会議所青年部収支予算書

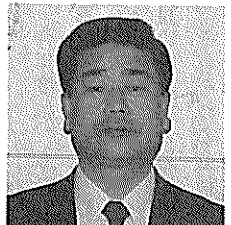
Financial statement table for the 5th year of the Young Chamber of Commerce, showing budgeted income and expenses.

規約改正内容

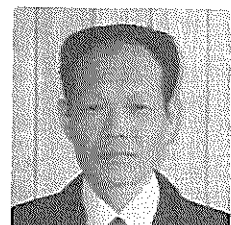
Articles detailing the proposed amendments to the organization's regulations, including changes to membership and committee structures.

特別会員

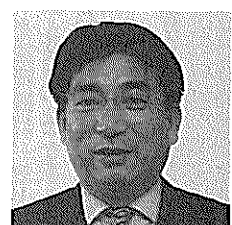
Text describing the special membership program, its benefits, and the criteria for selection.



愛媛トヨペット(株) 代表取締役 佐藤 誠



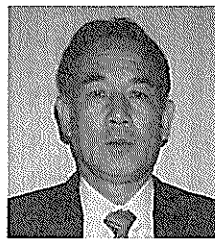
株モリウマ 代表取締役 森田 隆



株明治堂 代表取締役 明 治

Additional text regarding the special membership program, including details on application and benefits.

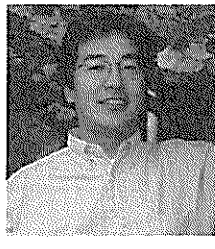
〔十月例会〕  
十月三十日(金)  
商工会議所大ホール



テーマ 「脚下照覧」  
講師 榎うつぼ屋  
代表取締役  
伊狩 幸道 氏

講演要旨  
青年は失敗を恐れず積極的に行動すべきであるが、そのためには事前の十分な計画が必要である。また、決められた時間を守るのは経済人の基本である。

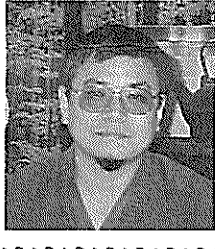
〔十二月例会〕  
十二月十一日(金)  
ホテル葛城はなゆづき



テーマ 「F・A・Zについて」  
講師 愛媛県総務商工課  
通商海運係長  
脇坂 誠司 氏

講演要旨  
FAZの目的は、国際的な調和のとれた経済発展のために輸入を促進することであり、空港や港湾とその周辺地域に、輸入に関する施設、事業、活動を集積させていく計画である。

〔二月例会〕  
二月十二日(金)  
東京第一ホテル松山



テーマ 「潜在能力の開発」  
講師 松山ユースホテル  
代表取締役  
平野 博昭 氏

講演要旨  
我々は誰もが「潜在能力」を持っている。イメージを描くことにより、この潜在能力を有効に活用することができる。これから素晴らしい人生を送るには良いイメージを描くことである。

### 商青連 全国大会・中央研修会

会長 横山 博幸

平成四年度商青連全国大会は昨年十一月六、七日の両日山形市で、また中央研修会は本年の二月九、十日の両日富山市で開催されました。  
商青連設立十周年を記念し、過去にない多くの会員が集い、より地域に密着した青年部活動とはどうあるべきか、また新しい時代の地域リーダーとなるためにいかに研鑽すべきか等について熱い討論を繰り広げました。

YEG宣言 (山形宣言)

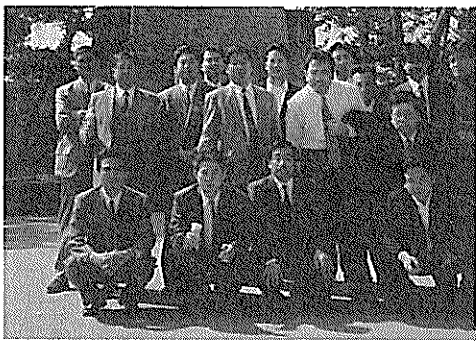
私はYEGとして、夢に挑む。

### 高知YEGと交流会開催

研修委員会 吉田 啓二

去る三月七、八日、横山会長以下十六名、事務局一名の計十七名で、高知YEGを訪ねる県外視察旅行が実施された。

七日早朝、「松山YEG」の面々は、一路バスで最初の目的地、桂浜の「龍馬記念館」へと向かった。この記念館は、高知YEGの長年にわたる(昭和六十年初代会長沢村氏、三代會長和田氏)建設運動の結果、総工費十億円をかけて見事に平成三年十一月十五日にオープンしたものである。



龍馬記念館視察後、高知名物「日曜市」を見学し、夕刻より高知YEG十七名を交えての懇談会に臨んだ。昭和五十九年に創立、六委員会からなる高知YEGの会長内田氏からの温かい歓迎の言葉を皮切りに、出席者全員の自己紹介が行われた。

献している高知YEGの結束力、企画力には大いに刺激された。



その余韻を残しつつ、懇親会へと舞台を移し、双方のメンバーが率直に話し合える有意義な交流の場とすることができた。

席上、両会長どちらからともなく、十月ごろに松山で再会、リターンマッチを開催しようとの話が持ち上がり、全員の大拍手のうち、宴席の幕を閉じた。

翌八日は、黒潮カントリーにて親睦ゴルフ大会が催された。

太平洋の潮にまみれた「豪風」という、愛媛県ではなかなか味わえない敵と、各自必死で戦いながら親睦を温めることができた。

ふれあいフェスティバルに参加し

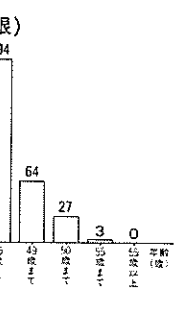
事業委員会 佐川 正

三月二十八日(日)梅津寺にて「会員ふれあいフェスティバル」が催された。私にとは、YEGに入会して初めて「ふれあいバザール」。

その日は前夜から雨が降っていた。「やな雨だな」と思いつ梅津寺に着くと、いつもメンバーがテントの中に集まっているではないか。早速輪に話を聞いてみると、昨年だったらしい。とてもお客来そうな雨の具合ではなかが、既に他テントでは開店を始めていた。

事業委員会のテントはまをひらくそぶりはない。薄せいもあるが、海からの風でも寒い。戸田委員長の一にしようぜ」という声を期たが……。

結局「ドラゴンボール」組み立てをし、店を開けるようになった。それなりに店は繁盛し(多くはYEGの会員だった商品も全て二時ぐらいいには尽くすことができた。片付終わったとき、私はパンツビショビショであった。最後に、雨の中みなさんご苦労さまでした。



天然のサウナになってしまおうのが悩みですが……。(笑)

次に、レイアウトと列車について教えてください。

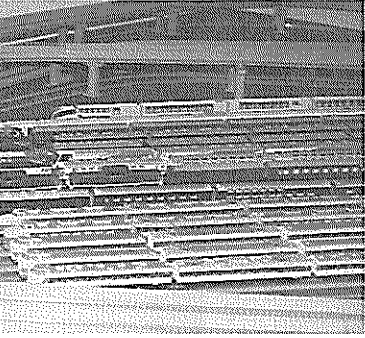
レイアウトのスペースは、横七メートル奥行二メートルの長方形です。総延長二百五十メートルの線路が縦横に走っています。同時に五列車を走らせることができます。ポイント(分岐点)は八十カ所です。手前に旧国鉄の中型駅があって、遠景に新幹線の高架駅です。列車は新旧あわせて五十編成。最近はずいぶ

興味を通じて、家族コミュニケーションに活用されている高橋さん一家を拝見したような気がいたしました。



んカラフルな列車が増えました。でも、旧国鉄色にもノスタルジックな良さもあります。複数の列車や貨車を走らせて、いろいろな情景を思い浮かべていると、リラククスしてトリップできますね。

終わりにりましたが、ご家族の理解の方はどうですか。



## 新入会員 紹介 コーナー

- ①氏名
- ②会社名
- ③役職
- ④業種
- ⑤会社住所
- ⑥会社電話
- ⑦生年月日
- ⑧趣味

### 総務委員会



- ①角田 弘美
- ②帝人商事松山㈱
- ③主任
- ④包装材料加工販売
- ⑤松山市北吉田町二〇三二
- ⑥七一―一七〇三
- ⑦昭和四十年二月二十三日
- ⑧スキー、手芸、音楽鑑賞

### 研修委員会



- ①永井 敏隆
- ②永井司法書士事務所

## 一筆箋ポテンシャル 近藤一生

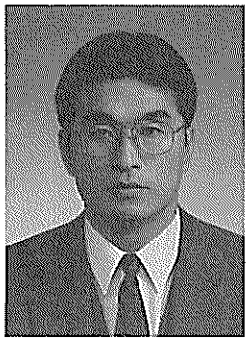
仕事のことを忘れて、ゴールデンウィーク、長男と一緒にミニ四駆(電池で動く模型)を走らせた。コース三周のタイムレースである。小学生が中心のこの遊びには、大人の常識は通用しない。コースと言っても溝の中を走らせるため、車の角がコースの壁に当たりスピードが落ちる。かといってモーター出力を上げると、コースから飛び出ししてしまう。

私はある小学生の車に注目した。シャシーの下と、リヤウィングの両側に大きなワッシャーを付け、コーナースピードを上げていく。ボディに肉ヌキの穴を空け軽量化している。

彼は私に言った。「おじちゃん、モーター出力に頼らなくても速い車は作れるんよ!」

子供たちには、理論はない。ただ、よく観察し、自分の思ったことを実践し、経験して、早く走らせるコツを知っている。そこでは、常識も知識も通用せず、個人のポテンシャルが一番なのである。

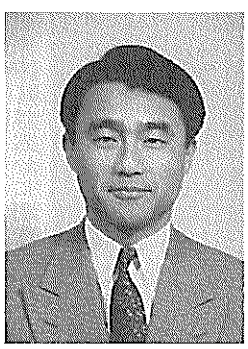
自動化、スピード化、ハイテク化と人間個人のポテンシャルを二番目においた合理化の中、子供たちの世界に、個人のポテンシャルが最優先された実力社会を発見して、私は楽しい時間を過ごすことができ、子供にとっても生きた教育ができたような気がする。



### 編集後記

- ①丸木 公介
- ②丸木公認会計士事務所
- ③所長
- ④公認会計士、税理士業
- ⑤松山市三番町四二―一
- ⑥四五―二七三七
- ⑦昭和二十七年十二月十七日
- ⑧スポーツ

### 広報委員会



## 会員増殖月

松山YEGでは、活動を活発なものにし、組織を充実するために七月、九月を会員増殖と定めております。

会員資格は「松山商工会の会員事業所の経営者、又はその後継者並びに代表者の推された従業員で満年齢二十以上四十五歳以下の者」となっており、女性も入会できます。会費は年間二万四千円で、ずつ二回分納となっております。尚、詳細は事務局(谷四四四―一―高須賀)までお問い合わせ下さい。

## 編集後記

◆六月の花嫁・ロイヤルウエディング・新緑・若草……希望と喜びに胸高まるこのに第五号。いかがでしたか。これからも「遊悠」よろし

◆煙草の吸殻数えつつ、今少ない口数を一出席するの意義がある」と、一人慰め一服す。(眞鍋)

◆うとうとした梅雨の季節になりました。気分もしめりか「背空」でいたいです。(仙波)

◆こよいはピアガーデン、季節、我らYEG遊悠、生われる第五号、多くの仲間顔でかざれる広報紙を自さ「遊悠」遊悠。(園部)

**青年部 所長 地区会員大会**  
 日 1993年7月25日(日)

9:00 受付開始  
 9:30 開会式  
 10:00 懇話会  
 10:30 懇話会  
 11:00 懇話会  
 11:30 懇話会  
 12:00 懇話会  
 12:30 懇話会  
 13:00 懇話会  
 13:30 懇話会  
 14:00 懇話会  
 14:30 懇話会  
 15:00 懇話会  
 15:30 懇話会  
 16:00 懇話会  
 16:30 懇話会  
 17:00 懇話会  
 17:30 懇話会  
 18:00 懇話会  
 18:30 懇話会  
 19:00 懇話会  
 19:30 懇話会  
 20:00 懇話会  
 20:30 懇話会  
 21:00 懇話会  
 21:30 懇話会  
 22:00 懇話会  
 22:30 懇話会  
 23:00 懇話会  
 23:30 懇話会  
 24:00 懇話会